

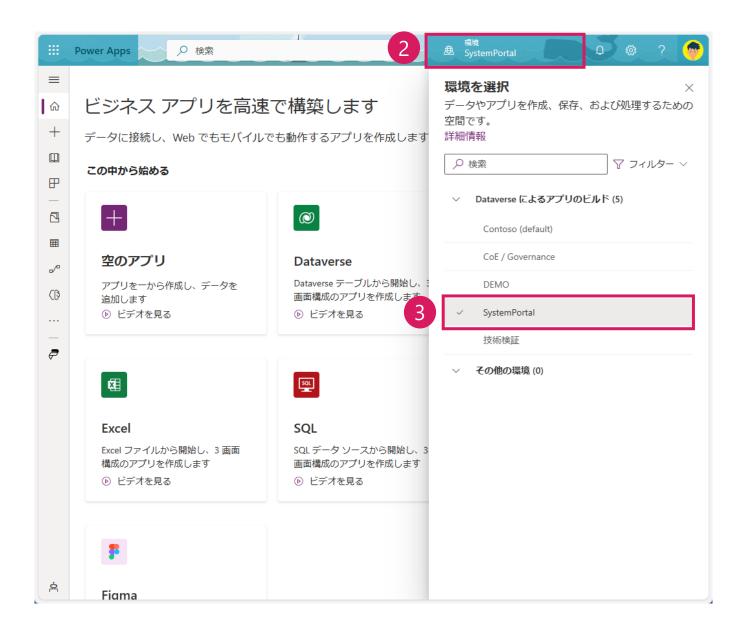
# ソリューションインポート手順書

2023年8月4日 日本マイクロソフト株式会社

#### はじめに

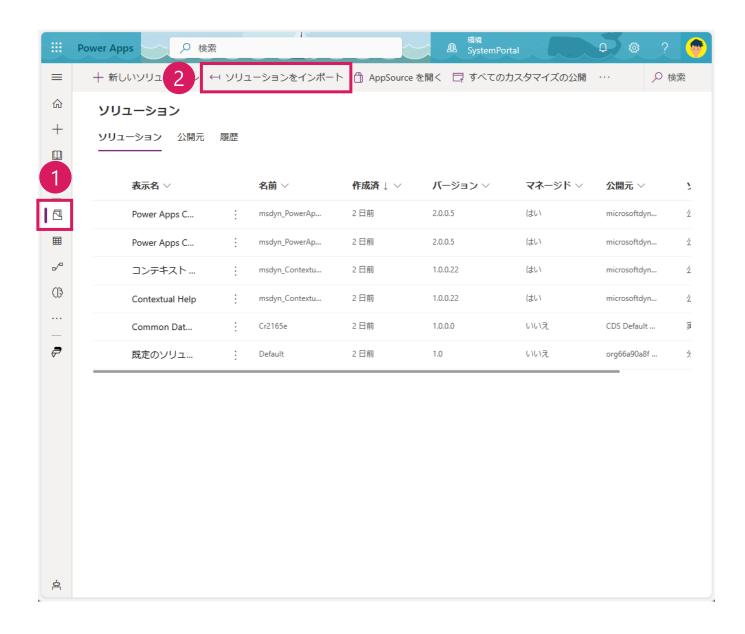
- 本資料は2023年8月時点の手順です。
- 詳細な手順は Microsoft Learn をご確認ください。
  - ➤ <u>ソリューションのインポート Power Apps | Microsoft Learn</u>
- 本ソリューションは、Azure OpenAl Service の DALL・E を使用します。
  事前に下記サイトをご確認頂き、準備をお願いいたします。
  - ➤ <u>クイックスタート Azure OpenAl Service を使用して画像を生成する Azure OpenAl | Microsoft Learn</u>





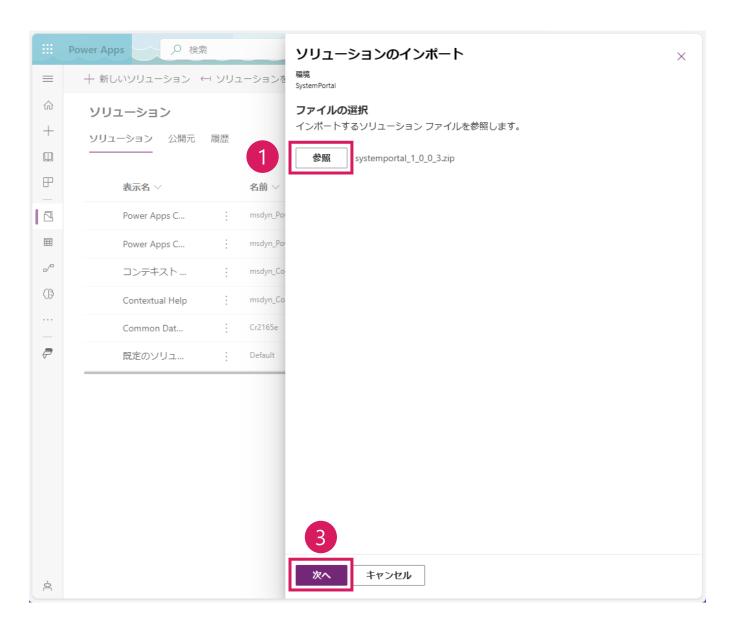
- 1. <a href="https://make.powerapps.com">https://make.powerapps.com</a> にアクセス
- 2. 環境名をクリック
- 3. ソリューションをインポートする環境を選択





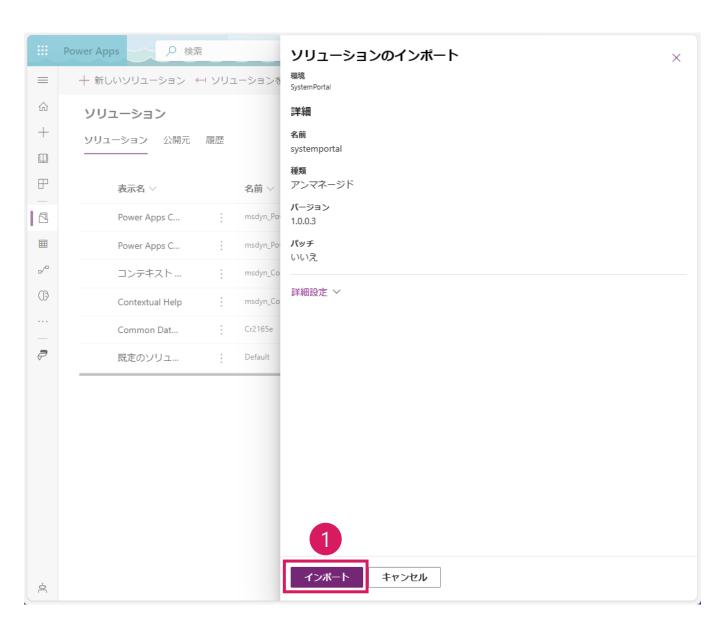
- 1. 「ソリューション」をクリック
- 2. 「ソリューションをインポート」をクリック





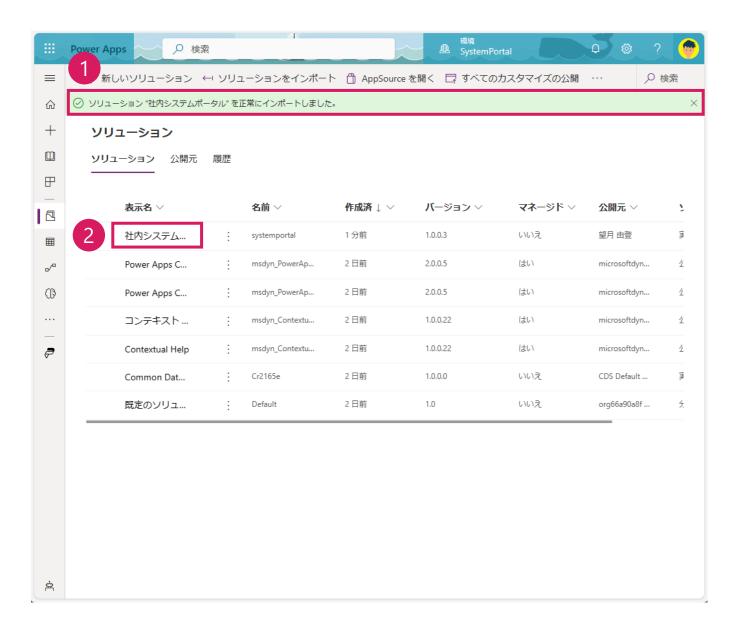
- 1. 「参照」をクリック
- 2. インポートするソリューションファイル(zip)を選択
- 3. 「次へ」をクリック





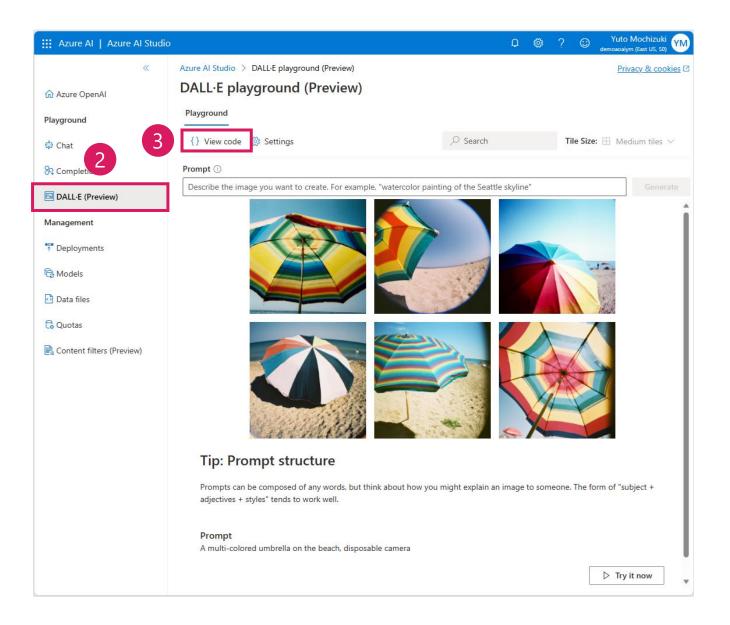
1. 「インポート」をクリック ※インポート完了まで少し時間がかかります。





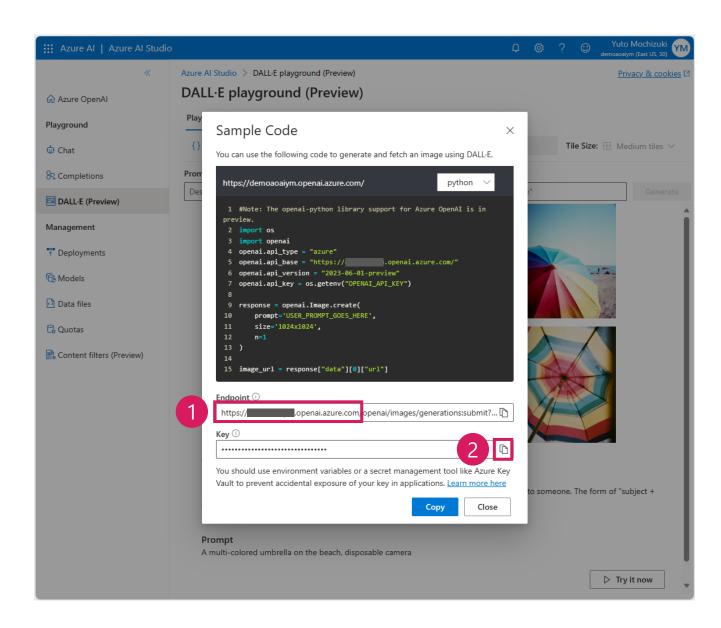
- 1. ソリューションが正常にインポートされたことを確認
- 2. インポートしたソリューション名をクリック





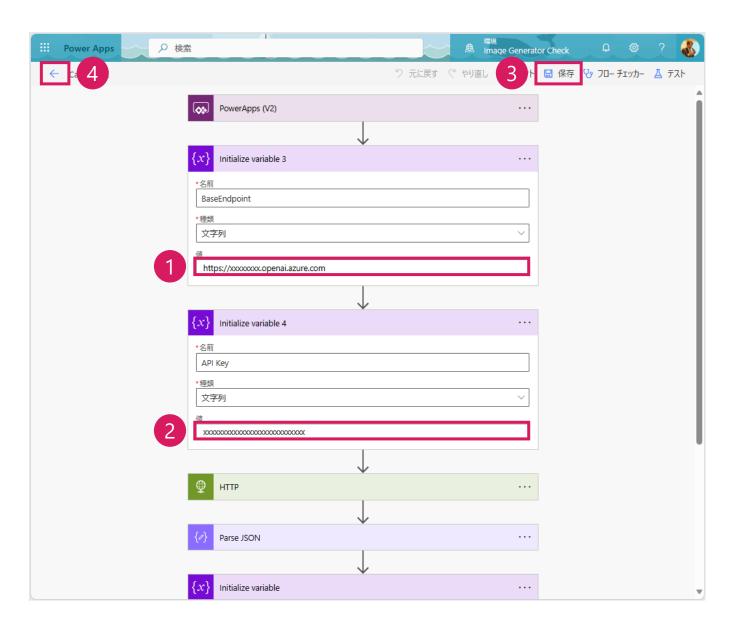
- 1. Azure OpenAl Studio を開く
- 2. 「DALL·E (Preview)」をクリック
- 3. 「View code」をクリック
- ※ 事前に Azure OpenAl Service のリソース作成が 必要です。詳細は下記サイトをご確認ください。 クイックスタート - Azure OpenAl Service を使用し て画像を生成する - Azure OpenAl | Microsoft Learn





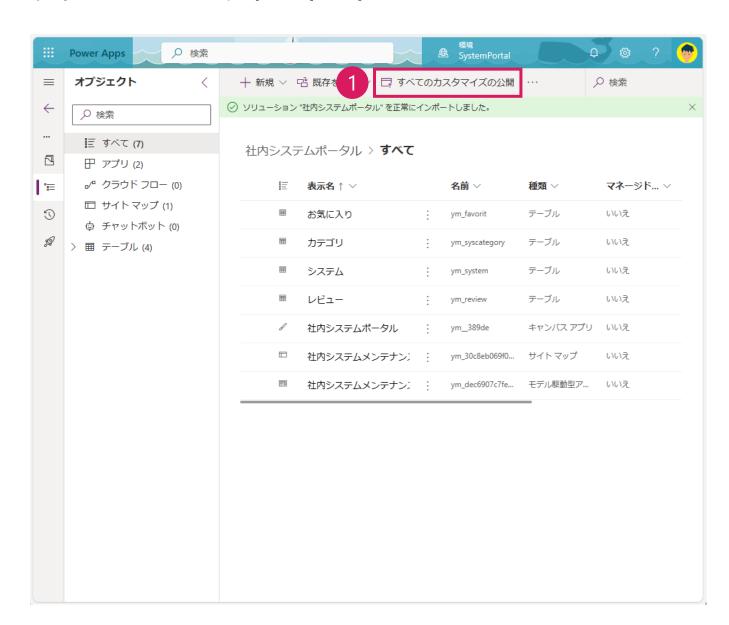
- 「Endpoint」の
   「https://xxxxxxx.openai.azure.com」までをコピー
   しテキストエディタに控えておく
- 2. 「Key」をコピーしテキストエディタに控えておく





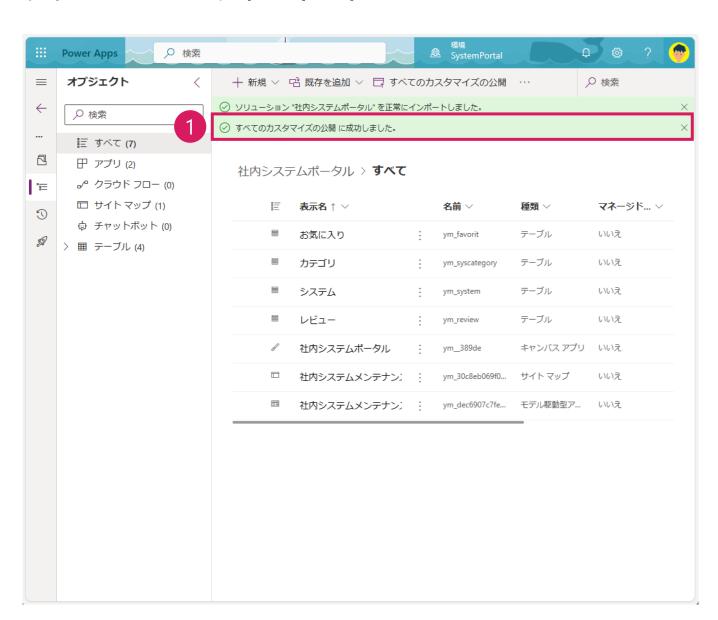
- 1. 「Initialize variable 3」を展開し、値に前の手順でコピーした「Endpoint」を貼り付ける
  - ※フローの所有権を他者に付与することで、ここで設定したキーを見ることができます。フローの所有権の付与を行う際にはご注意ください。
- 2. 「Initialize variable 4」を展開し、値に前の手順で コピーした「Key」を貼り付ける
  - ※フローの所有権を他者に付与することで、ここで設定したキーを見ることができます。フローの所有権の付与を行う際にはご注意ください。
- 3. 「保存」をクリック
- 4. 「←」をクリック





1. 「すべてのカスタマイズの公開」をクリック





1. 正常に公開が完了したことを確認





© 2023 Microsoft Corporation. All rights reserved. <u>この資料は、</u>マイクロソフトの機密情報が含まれており、貴社のみを対象として開示させて頂くものです。

この資料に記載されている情報は、情報の提供のみを目的としており、この資料の発行時点におけるマイクロソフトの見解を反映したものです。 市場および他社製品も変化していくため、発行以降の正確性に関して、マイクロソフトはいかなる保証もいたしません。 明示、黙示または法律の規定にかかわらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。